

令和8年度 第1回 高知支部評議会

令和7年度 支部保険者機能強化予算の 執行状況について

令和8年7月15日



目 次

支部保険者機能強化予算の概要	1
I) 医療費適正化対策経費 (1～2)	2
II) 広報・意見発信経費 (3～8)	3～4
III) 健診経費 (9～14)	5～6
IV) 保健指導経費 (15～20)	7～8
V) 重症化予防事業経費 (21～23)	9
VI) コラボヘルス事業経費 (24～26)	10
VII) その他の経費 (27～30)	11

※カッコ内の数字は項番

支部保険者機能強化予算の概要

「予算体系」

協会の予算（業務経費等の事務費）は、ジェネリック医薬品の軽減額通知や健診費用の補助等の費用に充てる本部で扱う予算のほか、支部で扱う予算がある。この支部で扱う予算については、以下の3つに大別できる。

- ① 審査医師への謝金や支部事務室賃料など、支部の基本的な業務運営に必要な予算（基礎的業務関係予算）
- ② 医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組みを推進するために必要な予算（医療費適正化等予算）
- ③ 受診勧奨対策や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組みを推進するために必要な予算（保健事業予算）

このうち、②及び③の予算については、「**支部保険者機能強化予算**」として、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に予算計上する経費となる。

「特別枠」

- ・令和5年度から、保険者機能強化予算の取組に意欲的な支部に対し、通常の予算に追加して予算措置を行う「特別枠」制度が新たに創設された。
- ・これまでの取組等を通じて洗い出された課題など、エビデンスを踏まえた支部の課題解決に向けた取組であり、かつ医療費適正化または加入者の健康増進に資する取組を対象とする。

予算区分		分野	項番	令和7年度 高知支部予算 額	令和7年度 高知支部執行 額	執行率
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組みを推進するために必要な経費	I) 医療費適正化対策経費	1～2	9,144 千円	8,125 千円	88.8%
		II) 広報・意見発信経費	3～8			
支部保健事業予算	受診勧奨対策や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組みを推進するために必要な経費	III) 健診経費	9～14	26,476 千円	19,554 千円	73.8%
		IV) 保健指導経費	15～22			
		V) 重症化予防事業経費	23～25			
		VI) コラボヘルス事業経費	26～28			
		VII) その他の経費	29～30			

令和7年度 高知支部 医療費適正等予算

I) 医療費適正化対策経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
1	継続	【企画総務G】 若年層のいる家庭に対する医療費適正化啓発	自治体などと連携して子供を持つ家庭に対し、ジェネリック医薬品や医療費に関する内容を含む総合的なパンフレットを送付する。このことにより、ジェネリック医薬品の啓発や使用促進等を通じて医療費適正化に繋げる。	高知市役所と連携し、高知市内全小中学校へ上手な医療のかかり方についてのチラシを夏休み前に送付。生徒を通じて若年層のいる家庭へ情報発信した。19,840名	880 千円	789 千円	89.6%
2	継続	【企画総務G】 お薬手帳ファイルの配付	お薬手帳ファイルを作成し、調剤薬局を通じて加入者に配付することで、ジェネリック医薬品の啓発や使用促進を図る。なお、ジェネリックまを活用した取り組みを継続することによって、ジェネリック医薬品＝くまといったイメージの浸透を目指す。	県内の薬局を通じて、ジェネリック医薬品使用促進の文言を記載したお薬手帳ファイルを加入者へ配布した。100か所へ約9,000枚	1,870 千円	1,518 千円	81.2%
I) 医療費適正化対策経費合計（項番1～2）					2,750 千円	2,307 千円	

令和7年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
3	継続	【企画総務G】 ジェネリック医薬品の使用促進に向けた広報	ジェネリック医薬品の使用割合80%達成を目指し、令和6年4月診療分において達成したところである（令和6年7月受診分において81.1%）。しかしながら、今後も安定的に80%を超えるためには、引き続き加入者への働きかけが必要となる。そのため、幅広い年齢層に対して使用促進広報を行い、ジェネリック使用割合向上を目指す。	ジェネリック医薬品利用促進を含む上手な医療のかかり方の特設サイト・動画CMを作成、活用し、マルチメディア（TV放送、YouTube、WEB広告（Google・Yahoo!・YouTube・Instagram・LINE）、街中のデジタルサイネージで広報を展開した。また、納入告知同封チラシやメールマガジン、LINE配信でも特設サイトへの誘導を行った。共通する特設サイト、ポスターを作成し、あわせて展開。ポスターは、自治体や関係団体に配布するほか、イベントで張り出して広報を行った。	1,924 千円	466 千円	24.2%
4	継続	【企画総務G】 上手な医療のかかり方に関する啓発	入院の一人当たり医療費が、全国平均を大きく上回っている。また、要治療者の医療機関受診率も低い。そのため、早期受診・早期治療、かかりつけ医の活用など「上手な医療のかかり方」について、マスメディアを使用した周知広報により、加入者を含む県民に対し、知識の啓発をおこなう。	上記項番3と内容、予算を合わせて実施した。	1,854 千円	3,171 千円	171.1 %

令和7年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
5	継続	【企画総務G】 経済団体の会報誌を利用したインセンティブ制度の普及促進広報	インセンティブ制度の実績において、高知支部は全国47位と低迷しており、大きく巻き返しを図る必要がある。そこで、事業主が目にする経済団体の会報誌にチラシを同封することで、健診や特定保健指導、要治療者の医療機関受診等、各評価指標の今後の取組み強化に繋げる。	高知商工会議所 6,600枚 高知県商工会連合会 8,170枚 高知県中小企業団体中央会 780枚（無料） 安芸商工会議所 436枚（無料）	520 千円	504 千円	97.0%
6	定型	【企画総務G】 納入告知書同封チラシの作成	加入事業所に対する健康保険事業の周知	2月を除き、11か月分作成 （2月号は保険料率広報のため、本部が一括で作成）	1,721 千円	1,513 千円	87.9%
7	定型	【業務G】 任継制度説明リーフレットの作成	任意継続健康保険制度説明リーフレットを作成し、書類送付時や窓口来訪者に配布する。 また、大規模事業所、官公庁に対して個別広報等を行う。	○実施結果 ・リーフレット（電子申請案内版）5,000枚を作成 ・書類送付時や窓口来訪者に配布 ・大規模事業所・市町村役場に対しての任継申請案内の送付	265 千円	98 千円	37.2%
8	定型	【レセプトG】 第三者行為による傷病届提出への啓発ポスターの作成	「第三者行為による傷病届」の提出勧奨にかかる医療機関等掲示用ポスターを配布する。	○実施結果 ・ポスター400枚を作成 ・県医師会および柔整師会へ事前に連絡のうえ医療機関等へ配布	110 千円	66 千円	60.0%
Ⅱ) 広報・意見発信経費合計（項番3～8）					6,394 千円	5,818 千円	

令和7年度 高知支部 保健事業予算

Ⅲ) 健診経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
9	－	【保健G】 事業者健診の結果データの取得 (健診実施機関による委任状取得の委託費)	健診機関が事業主から委任（同意）状を取得し、健診データを健診機関が直接、協会けんぽへ提出する。	依頼書取得 3件	44 千円	7 千円	15.0%
10	－	【保健G】 事業者健診の結果データの取得 (事業主等によるデータ作成に要する費用)	事業所・健診機関から事業者健診データを電子媒体で受けとり、その作成手数料を支払う。	データ取得 29件	39 千円	12 千円	29.0%
11	継続	【保健G】 事業者健診データ提供依頼書及びデータ取得の外注	外注業者から勧奨を実施し、同意書及びデータ取得件数を増やす。	○実施内容 ・依頼書取得勧奨 180事業所 ・データ取得勧奨 349事業所11,652人 ○実施結果 ・依頼書取得 29件（前年度比▲38件） ・データ取得 4,616件（ ” ▲773件） ・データ作成 4,616件（ ” ▲773件）	6,974 千円	3,946 千円	56.6%
12	継続	【保健G】 特定健診集団健診の実施（10月～3月開催）	高知県内に居住する未受診者を対象とし、特定健診と各種がん検診を同時に実施できる健診実施機関に委託して実施。 健診内容を充実させ、受診者に魅力を感じてもらうことで受診率向上を図る。	県内6地区、延べ22日程 DM32,064件 受診者数 1,500名（前年度比▲55名）	3,101 千円	2,871 千円	92.6%

令和7年度 高知支部 保健事業予算

Ⅲ) 健診経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
13	継続	【保健G】 令和8年度健診年次案内用受診 勧奨チラシ作製	支部独自の受診案内を作成し、 年次案内に同封する。	・生活チラシ2種 各14,000枚 ・特定チラシ4種 各21,000枚 ・共同利用案内 89,250枚 ・保健指導等チラシ 92,100枚	1,214 千円	998 千円	82.1%
14	継続	【保健G】 圧着リーフレット等を用いた健診の 受診勧奨	圧着リーフレットにより未受診者へ の受診勧奨を実施する。	7月送付数：8,764名 内容：市町村集団健診勧奨 1月送付数：12,394名 内容：未受診者最終勧奨	1,279 千円	822 千円	64.3%
Ⅲ) 健診経費合計（項番9～14）					12,651 千円	8,656 千円	

令和7年度 高知支部 保健事業予算

Ⅳ) 保健指導経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
15	継続	【保健G】 中間評価時の血液検査費	特定保健指導利用者の生活習慣改善意識の維持向上を図るとともに、特定保健指導における検査結果の活用を目的として、血液検査等検査を希望する特定保健指導利用者に対して実施する。	実施数378件	1,650 千円	1,248 千円	75.6%
16	継続	【保健G】 医師謝金	保健指導に対して医学的な意見・助言を行う医師に対して支払う。	相談案件なし	26 千円	0 千円	0%
17	継続	【保健G】 保健指導用パンフレット作成等経費	特定保健指導対象者等へ生活習慣改善の啓発を行う。	リーフレット等を購入	250 千円	185 千円	74.0%
18	継続	【保健G】 保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	特定保健指導対象者等へ生活習慣改善の啓発を行う。	保健指導に使用する血圧計等を購入	170 千円	57 千円	33.2%
19	継続	【保健G】 保健指導用図書購入費	保健指導の効果的な実施方法等知識の習得を行う。	保健指導に関する書籍を購入	100 千円	19 千円	18.7%

IV) 保健指導経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
20	継続	【保健G】 公民館等における特定保健指導	特定保健指導実施の際の会場賃借料	特定保健指導の会場借用	30 千円	1 千円	0.7%
IV) 保健指導経費合計（項番15～20）					2,226 千円	1,510 千円	

令和7年度 高知支部 保健事業予算

V) 重症化予防事業経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
21	継続	【保健G】 未治療者受診勧奨	外部委託を活用した未治療者の受診勧奨	文書勧奨(5月～3月) : 5,325件 回答数 : 1,577件 回答率 : 29.6%	3,722 千円	3,398 千円	91.3%
22	—	【保健G】 糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則って実施。治療中でコントロール不良者などに医療機関と連携した重症化予防事業を行う。	未実施（支部保健師不在となり実施できず。令和8年度は実施。）	13 千円	0 千円	0%
23	継続	【保健G】 健診当日の医療機関受診勧奨	生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧・血糖が受診勧奨域（一次勧奨値以上）で、未治療の者に対し健診当日に受診勧奨を行う。	生活習慣病予防健診実施機関11機関と委託契約 勧奨件数 1,917件	3,346 千円	3,164 千円	94.5%
V) 重症化予防事業経費合計（項番21～23）					7,081 千円	6,562 千円	

令和7年度 高知支部 保健事業予算

VI) コラボヘルス事業経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
24	継続	【企画総務G】 「高知家」健康企業宣言パンフレットの作成	パンフレット等を活用し健康宣言の普及、参加事業所の拡大および基本モデルへの切替を図り、事業所と連携した健康づくりに取り組む。	事業所訪問時や研修会での宣言事業所勧奨の際などで、幅広く使用した。引き続き未宣言事業所に対し、より訴求できるような広報媒体にしていく工夫が必要。	160 千円	173 千円	108.3 %
25	継続	【企画総務G】 オンライン健康講座の開催	事業所において健康講座を実施することにより、加入者の健康意識醸成を図る。	健康宣言事業所を対象に、事業所カルテや問診票で洗い出された事業所の健康課題を解決するため、事業所担当者、支部保健師、支部担当者で協議の上、食事や運動、喫煙、飲酒など事業所の課題に適した講座を選定し、Web会議アプリ「Zoom」を使用したオンライン講座を実施した。 個別講座：11事業所 集団講座：60事業所	1,500 千円	798 千円	53.2%
26	継続	【企画総務G】 健康経営にかかる事業所への情報提供	健康経営への取り組みについて、特に優れた事業所の事例を纏めた冊子を配付することで、好事例の横展開を図る。 また宣言事業所に対しては、健康経営の詳しい資料を配付することで、より理解を深めてもらう。	健康経営優良法人の認定を受けた事業所12社の取り組みを中心に、事例集を作成し、健康保険委員に1,275件、新規宣言事業所に41件配布した。	1,540 千円	742 千円	48.2%
VI) コラボヘルス事業経費合計（項番24～26）					3,200 千円	1,713 千円	

令和7年度 高知支部 保健事業予算

VII) その他の経費

項番	事業区分	事業名	概要	実施結果	予算額	執行額	執行率
27	継続	【企画総務G】 健康づくりに関するメルマガ等による 情報発信	医師や専門家へ専門的見地に基づき医療・睡眠に関するコラムを執筆してもらい、メルマガを通して加入者へ情報を提供する。また支部ホームページにも、メルマガのバックナンバーとして掲載する。	健康経営エキスパートアドバイザー、高知県登録働き方改革コンサルタントとして専門的な見地に基づいた、幅広い年齢層にあわせた内容を執筆していただき、メルマガでの情報提供およびホームページへの掲載を行った。	180 千円	106 千円	59%
28	継続	【保健G】 各種メディアを活用した糖尿病発症 予防に関する広報の展開	各種メディアを活用し、糖尿病発症 予防に関する集中的な広報を展開	①啓発ポスターを作成し、健康保険委員、県内自治体および福祉保健所への配布を通して周知・啓発を促した。(令和7年9月) ②糖尿病発症予防啓発にかかる15秒動画も作成し、令和7年11月上旬にはテレビ広告を、令和7年11月上旬～令和8年1月末にかけてはYouTube広告をそれぞれ配信した。 ・テレビ広告配信(11/1～11/9) → 個人視聴率4.5%(期間内の全日・平均視聴率) ・YouTube広告配信(11/10～1/31) ・合計表示回数625,080回、合計視聴回数69,761回、合計視聴率11.16%	979 千円	979 千円	100%
29	新規	【保健G】 こども健康教育用教材データ編集		未実施	61 千円	0 千円	0%
30	—	【保健G】 保健事業計画に係るアドバイザー 経費	保健事業の効果的な実施方法を検討・実行する上での有識アドバイスにかかる経費。	・データヘルス計画や糖尿病発症予防等の実施にあたり有識者と意見交換を実施	98 千円	37 千円	37.5%
VII) その他の経費合計(項番27～30)					1,318 千円	1,122 千円	